

飯中自治会 防災教室

1月26日(土) 18:00~ 城北タウンセンターいずみ 2Fホール 出席者50名
主催：飯中自治会 後援：富水まちづくり委員会防災分科会



荘司自治会長

飯中自治会荘司会長の開会の挨拶、まちづくり委員会金指副委員長のまちづくり委員会の活動紹介の後、市防災対策課下澤氏・富水地区防災リーダー中之内氏と里見氏による防災教室が始まりました。



金指副委員長



内容

(1) 防災について

- ・風水害、地震、火山噴火での事例紹介
- ・酒匂川洪水ハザードマップの見方、避難行動の仕方、情報収集
- ・家庭での備えや隣近所での助け合い行動

(2) 心肺蘇生法について

- ・心肺蘇生の手順、人形を使っての実技
(人工呼吸、AEDの使い方)

(3) 消火器の使い方について

- ・消火器の操作方法、消火のやり方



下澤氏の災害について幅広く分かり易い講義や防災リーダーの実技を交えての講義を出席者の皆さんは真剣に聞き入っていました。

最後の質問時間では、「AEDの設置場所は？」「豪雨による避難の判断はいつ？」など、終了時間がずれ込むほど多くの方から熱心に質問がありました。

今回の防災教室は、まちづくり委員会防災分科会の協力で実施されました。

出席者の皆さんは、本日学んだことを今後の地域防災活動に活かして頂けることと思います。

楽しく学ぶ 電波教室 ラジオ作り

1月27日(日)

富水小学校 図工室



参加者：富水小14名・報徳小2名

指導・協力：神奈川電波適正利用推進協議会と

メリットファイブメンバーズハムクラブ



はんだ付けが楽しい！



色々な電波のお話

文化・教育分科会では、子どもたちへの情報発信として『いずみふれあい通信』・居場所作りとして「ラジオ作り」を行っています。子どもたちの交流の場所として、また、科学分野の入り口として「ラジオ作り」が有意義な時間となると信じています。

文化・教育分科会会長 立山和也

近年地域と学校が協力し合い、子どもたちへの教育を行っていくことが増々、必要とされてきています。子どもたちの知的好奇心を高め、共に学ぶ喜びを感じられる「ラジオ作り」のような取り組みが行われていることに感謝しています。

富水小学校教頭 津田早紀



主催
富水地区まちづくり委員会
「文化・教育分科会」